

「自ら学び、かかわり、他と共に生きる子どもが育つ学校」

コミュニティスクール

令和6年7月24日(水)No.2
学校経営協議会会長
小平第十三小学校長

コミュニティスクール（学校経営協議会）は、学校が地域の声を聴きながら子どもたちの成長や発達を進めるために小平市として行っているものです。今回その第2回協議会が開催されましたのでその報告をさせていただきます。

1 「親カフェ」第1回 実施報告

- ・保護者7名の参加がありました。医療機関と繋がっている方が多く参加されました。
- ・アドバイスや体験談を聞いて心が軽くなったと感想をいただいた。
- ・親カフェから様々な機関に繋がれたらいいのではないかと。
- ・第2回（9月29日学校公開日に10時～12時 ランチルームで実施したい。）
- ・全5回を実施したい。学校公開日に合わせて実施する方向を検討している。

2 学校状況

- ◆第5学年の八ヶ岳移動教室を実施しました。
 - ・自然体験を重視した日程で、初日は八ヶ岳農業実践大学校で一日ワークショップを行いました。二日目、清泉寮の散策とソフトクリームを食べて帰ってきました。
- ◆こだいら特別活動の日
 - ・6月8日（土）に全校で学級活動の授業を公開しました。
 - ・同日の午後には小平市福祉会館で、児童会・生徒会サミットを行い「人権標語」を採択しました。「日本教育新聞」に取り上げられ、人権を大切に特別活動を行っています。
- ◆給食試食会、給食運営委員会を延期しました。
- ◆読み聞かせの会（たんぼぼ）による、月一回の読み聞かせ実施中です。
- ◆オーケストラ鑑賞教室を実施しました。
 - ・パシフィック・フィルハーモニー東京による中編制フルオーケストラによるコンサートでした。
- ◆第6学年の日光・尾瀬移動教室を実施します。
 - ・昨年度見送った尾瀬ヶ原の散策を、小平市内で初めて実施します。

3 児童の状況

- ◆市内での感染症
 - ・インフルエンザによる閉鎖や、新型コロナウイルス感染症も未だに報告があります。
- ◆熱中症対策
 - ・暑さ指数による野外活動の制限はありますが、今のところ被害はありません。
 - ・暑さ対策のため、ミストシャワーを導入しました。
 - ・水泳指導が暑さで中止になるケースもありました。
- ◆不登校傾向への対応
 - ・子どもたちの姿を確認することを行っています。 ・関係諸機関との連携を図っています。

4 今後の予定

- (1) 学校行事等 ◆2学期の主な学校行事について・午前中開催の運動会 ・地域と共に創る展覧会

(2) 夏休み中の取組

- ◆個人面談を実施します。
- ◆スマイルネクストドリルを活用した家庭学習を実施します。
- ◆サマースクールを8月下旬に実施します。

(3) 学校評価について ※学校ホームページにアップします。

5 生活指導の状況報告

◆芝生裸足期間5月下旬～運動会まで

芝生は体に優しいので安心して外で運動できます。運動に親しむ時間が確保できています。芝生でたくさん運動できていることによって運動能力が高い児童が多くいます。

◆ふれあいアンケートの実施、一人一人を大切にしています。挨拶、廊下の歩行、不審者への対応、夏休みの安全指導、健康指導を終業式に行いました。

6 協議 情報提供

(1) 「親カフェ」 今後の実施予定について

第2回（9月29日学校公開日に10時～12時 ランチルームで実施します。）

(2) 青少対祭りについて

青少対から、おやつなどの食べ物を出していきたい。プラバンを教員。ほきょうの会が飲み物よさこいを踊るステージを準備し、お祭りらしさを演出していきたい。

青少対祭りで武蔵野美術大学と一緒に絵を描くブースを出していきたい。要検討

おやつ（駄菓子、パン）、餅つき、豚汁などはできるか。要検討

アルファ化米を提供する予定。

(3) 展覧会の取組について

職業大学と共同作品を検討している。4年生と小平特別支援学校と武蔵野美術大学と一緒に作品を作製することになった。

(4) たいよう福祉センターまつりについて

9月8日（日）10時～15時、たいよう福祉センターを知ってもらうことと、障害への理解を目的としています。白梅大学の模擬店、コンサート、食べ物の提供を考えています。福祉の体験コーナー（点字、ガイドヘルプなど）ボランティアを30名程度募集しています。

(5) 運動会について

午前中に開催します。全学級分テントを購入し、暑さ対策を行います。

(6) 支援が必要な児童について

子ども広場等で信頼関係ができていれば、児童に直接お伝えすることができます。

夏休みの期間中は、地域も協力して学校への連絡をしていく必要がある。

ルールを守らない子どもがいたら、子どもたちどうしで解決する。

子どもの力を信じたい。異学年交流が多く目的意識を持たせる役割を持たせる、

巡回相談（言葉、情緒）、専門機関から保護者に意見を伝えている。

スクールカウンセラー、一人で見るとはではなく学年、専科、ブロックで話題にしている。

誰でも食堂を実施している。高齢者に関わることで輝いている子どもたちがたくさんいる。

地域でも子どもたちを育てていきたい。

★次回のCS会議 9月17日（火） 17:00～ 会議室